

- 入力から出力までを、サンプリング周波数 96kHz、32 ビットの高精度演算による信号処理。圧倒的な高音質リバーブが得られます。
- 見やすい画面表示や、独立した [TAP/CTL] スイッチの装備など、高性能でありながらライブでの使いやすさも兼ね備えています。
- 定番のリバーブをはじめ、2 つのリバーブを同時に使う「DUAL」、きらびやかな「SHIMMER」、[Roland SPACE ECHO RE-201] や [Roland DIGITAL REVERB SRV-2000] などのモデリングを含む、12 種類のリバーブを搭載しています。
また、強力な演算処理により、すべてのリバーブで、ディレイとモジュレーションの同時使用が可能です。
- メモリー機能により、297 種類の設定を本体に記憶／呼び出しすることができます。パッチ切り替え時には、残響音を残しつつスムーズに切り替わる「キャリーオーバー」を実現しています。
- USB ケーブルや MIDI ケーブルを接続することで、パソコンの DAW や外部 MIDI 機器と同期したり、音色の切り替えやパラメーターのコントロールをしたりすることができます。

準備する.....	2
電池を入れる.....	2
機器を接続する.....	2
基本操作.....	4
リバーブを調節する.....	4
ディレイを調節する.....	5
リバーブをオン／オフする.....	6
バンク／パッチを切り替える.....	7
[TAP/CTL] スイッチでリバーブのかけかたを変える.....	8
パッチをエディットする.....	9
パッチを保存する.....	10
パラメーター一覧.....	11
PATCH.....	11
モード共通のパラメーター.....	11
モードごとのパラメーター.....	12
CONTROL.....	16
ASSIGN.....	16
BANK.....	18
SYSTEM.....	18
MIDI.....	18
MIDI PC MAP.....	19

便利な使いかた.....	20
リバーブ音を残すか、残さないかを設定する.....	20
[A]、[B]、[TAP/CTL] スイッチの機能を設定する.....	20
2 つのパッチを同時に使う (サイマル・モード).....	21
外部ペダルに機能を割り当てる.....	22
DAW や外部 MIDI 機器と同期する.....	24
接続例.....	24
送受信できる MIDI メッセージ.....	24
MIDI の流れ.....	25
工場出荷時の設定に戻す.....	26
外部 MIDI 機器にデータを送信する.....	26
トラブルシューティング.....	27
主な仕様.....	27
安全上のご注意.....	28
使用上のご注意.....	28

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に『安全上のご注意』と『使用上のご注意』（『安全上のご注意』チラシと取扱説明書（P.28））をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

準備する

電池を入れる

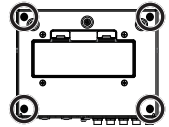
本体裏面にある電池ケースにアルカリ電池（単 3 形）4 本を入れてください。

- ※ 本機を裏返すときは、破損を防ぐためボタンやつまみなどを保護してください。また、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いに注意してください。
- ※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」チラシと取扱説明書（P.28）に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- ※ AC アダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。
- ※ 電池駆動のときは、電池が消耗してくると画面に「BATTERY LOW」と表示されます。新しい電池と交換してください。

ゴム足の取り付け

ゴム足（付属）は、必要に応じて取り付けてください。

ゴム足は図の位置に貼り付けます。



機器を接続する

- ※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

USB (⇄) 端子

USB 2.0 に対応した市販の USB ケーブルでパソコンに接続します。MIDI で DAW と同期することができます。



MIDI IN、OUT 端子

外部 MIDI 機器を接続します。MIDI で外部 MIDI 機器と同期することができます。

MIDI 機器



DC IN 端子

AC アダプター（PSA-100S：別売）を接続する端子です。AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時間の演奏ができます。

- ※ AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100S：別売）を、AC100V の電源で使用してください。
- ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。



INPUT A/MONO、B 端子

エレクトリック・ギターをはじめ、他の楽器やエフェクターを接続する端子です。
※ ステレオ出力の機器を接続するときは INPUT A/MONO 端子と B 端子に、モノで使用するときは INPUT A/MONO 端子のみに差し込んでください。

電源を入れる／切る

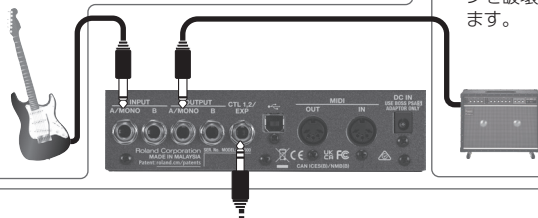
INPUT A/MONO 端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT A/MONO 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。

電源を入れるとき：

ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。

電源を切るとき：

ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。

**OUTPUT A/MONO、B 端子**

アンプやモニター・スピーカーに接続する端子です。
モノで使用するときは OUTPUT A/MONO 端子のみに差し込んでください。

※ OUTPUT A/MONO、B 端子にヘッドホンを接続しないでください。ヘッドホンを破壊する恐れがあります。

CTL 1, 2/EXP 端子

CTL 1, 2/EXP 端子にフットスイッチ（別売：FS-5U、FS-5L、FS-6、FS-7）やエクスプレッション・ペダル（別売：EV-30、Roland EV-5 など）を接続すると、さまざまなパラメーターをコントロールすることができます（P.22）。

FS-5U（または FS-5L）を 1 台接続する場合

標準プラグ ↔ 標準プラグ



CTL 1



FS-5L を接続するときは、MODE の設定を「MOMENT」にしてください（P.22）。

ポラリティー・スイッチ

**FS-5U（または FS-5L）を 2 台接続する場合**

ステレオ標準プラグ ↔ 標準プラグ×2

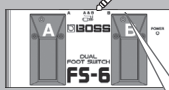


CTL 2

CTL 1

FS-6 を接続する場合

ステレオ標準プラグ ↔ ステレオ標準プラグ



CTL 2

CTL 1

FS-7 を接続する場合

ステレオ標準プラグ ↔ ステレオ標準プラグ



CTL 2

CTL 1

エクスプレッション・ペダルを接続する場合

※ エクスプレッション・ペダルは、必ず指定のもの（別売：EV-30、Roland EV-5）をお使いください。他社製品を接続すると、本体の故障の原因になる場合があります。



EXP

モード／ポラリティー・スイッチ



モード／ポラリティー・スイッチ



基本操作

リバーブを調節する

[MODE] つまみ

リバーブの種類を選びます。

ROOM	室内での残響音をシミュレートしたリバーブ。
HALL	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブ。
PLATE	プレート・リバーブ（金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット）をシミュレートしたリバーブ。
SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしたリバーブ。
SHIMMER	高域のきらびやかさが特徴のリバーブ。
FAST DECAY	減衰が早く、深く効果をかけても演奏の妨げにならないリバーブ。

EARLY REFLECTION

初期反射音のみを抜き出したリバーブ。

NON-LINEAR

ゲート・リバーブまたはリバース・リバーブ。

SFX

特殊な効果のリバーブ。

DUAL

2つのリバーブを同時に使用するリバーブ。

SRV

Roland DIGITAL REVERB SRV-2000 をモデリングしたリバーブ。

SPACE ECHO

Roland SPACE ECHO RE-201 をモデリングしたリバーブ。

[LOW] つまみ

エフェクト音の低音域の音質を調節します。

[TIME/VALUE] つまみ

リバーブ・タイムを設定します。
押しながら回すと、値を大きく変化させることができます。

[PRE-DELAY] つまみ

リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。

[E. LEVEL] つまみ

エフェクト音の音量を調節します。

[A] [B] スイッチ

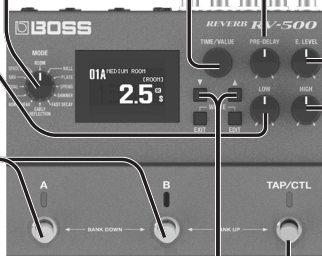
バンク/パッチを切り替えます (P.7)。

[HIGH] つまみ

エフェクト音の高音域の音質を調節します。

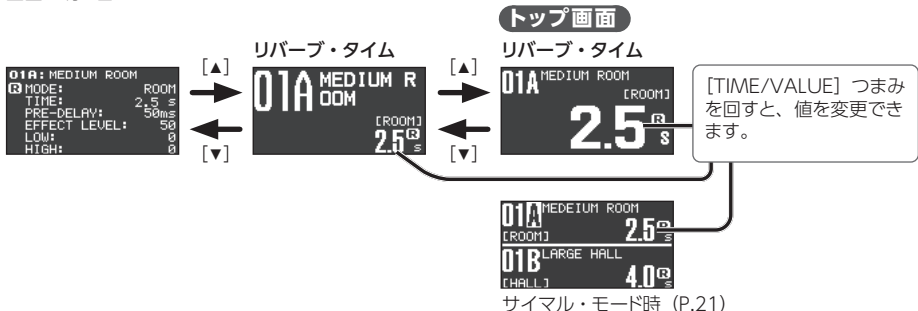
[TAP/CTL] スイッチ

スイッチを押して、リバーブのかけかたを変えることができます (P.8)。



[▼] [▲] ボタン

画面が切り替わります。



ディレイを調節する

本機では、リバーブとディレイを同時に使うことができます。

[TIME/VALUE] つまみを押すたびに、リバーブとディレイの調節モードが切り替わります。

※ ディレイを使うときは、CONNECTION で接続方法を設定します (P.11)。
CONNECTION を「OFF」に設定すると、ディレイはオフになります。



[LOW] つまみ

ディレイ音の低音域の音質を調節します。

[TIME/VALUE] つまみ

ディレイ・タイムを設定します。
押しながら回すと、値を大きく変化させることができます。

[PRE-DELAY] つまみ

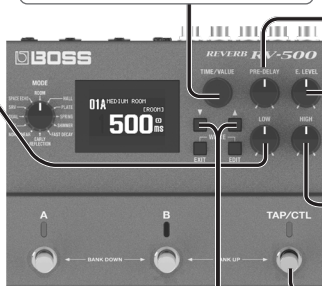
フィードバック量 (繰り返し量) を調節します。

[E. LEVEL] つまみ

ディレイ音の音量を調節します。

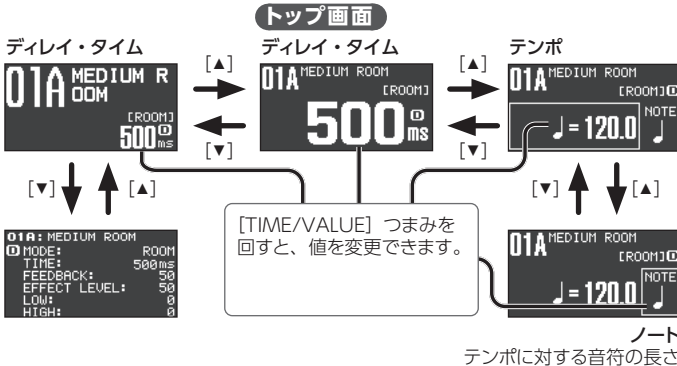
[HIGH] つまみ

ディレイ音の高音域の音質を調節します。



[▼] [▲] ボタン

画面が切り替わります。



[TAP/CTL] スイッチ
演奏曲のテンポに合わせてスイッチを押すと (タップ入力)、演奏曲とタイミングの合ったディレイ・タイムを簡単に設定することができます (P.8)。

基本操作

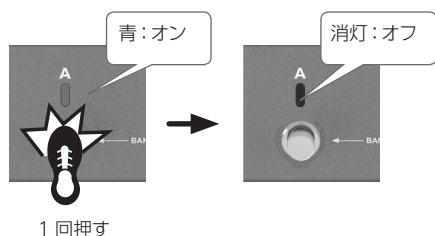
リバーブをオン／オフする

パッチ A のリバーブ

[A] スイッチを押すたびに、オン（青点灯）／オフ（消灯）が切り替わります。

パッチ B のリバーブ

[B] スイッチを押すたびに、オン（青点灯）／オフ（消灯）が切り替わります。

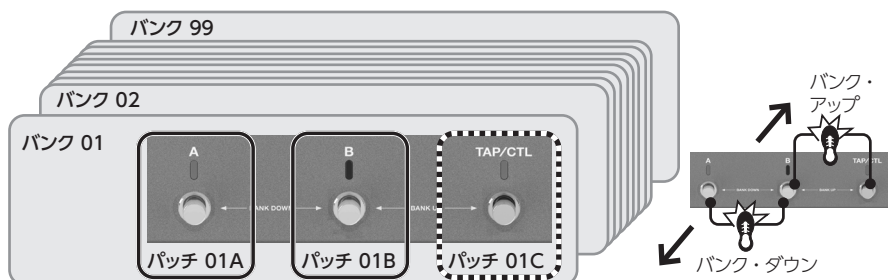


メモ

パッチ A、B を同時に使えるように設定することもできます (P.20)。

パッチ／バンクとは

MODE、PRE-DELAY、EFFECT LEVEL、LOW、HIGH、TIME などの設定をひとまとめにしたものを「パッチ」と呼びます。パッチは [A]、[B]、[TAP/CTL] スイッチで選ぶことができます (P.20)。パッチ A、B、C をまとめて「バンク」と呼びます。

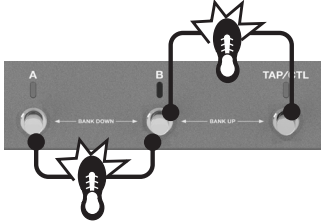


※ パッチ C を [TAP/CTL] スイッチで切り替える場合は、「[A]、[B]、[TAP/CTL] スイッチの機能を設定する」(P.20) をご覧ください。

バンク／パッチを切り替える

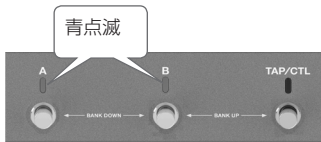
1. バンク (01 ~ 99) を切り替えます。

バンク・アップ ([B] と [TAP/CTL] スイッチを同時に押す)



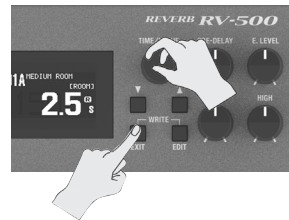
バンク・ダウン ([A] と [B] スイッチを同時に押す)

2. 点滅しているスイッチ ([A] または [B]) を押して、パッチを切り替えます。



メモ

[EXIT] ボタンを押しながら [TIME/VALUE] つまみを回すと、別のパッチを呼び出すことができます。



メモ

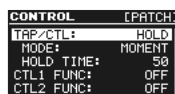
- パッチを切り替えたときに、リバーブ音を残すか残さないかを設定することができます (P.20)。
- [A] スイッチでリバーブのオン／オフを切り替えるなど、[A]、[B]、[TAP/CTL] スイッチの機能を変更することができます (P.20)。

基本操作

[TAP/CTL] スイッチでリバーブのかけかたを変える

初期設定では、[TAP/CTL] スイッチでリバーブ音を持続させる (HOLD) ことができますが、設定を変えるとリバーブのかけかたを変えることができます。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「CONTROL」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンでパラメーターを選び、[TIME/VALUE] つまみで値を変えます。



パラメーター	設定値	説明
TAP/CTL	[TAP/CTL]	スイッチの機能を設定します。
TAP/CTL MODE (*1)	MOMENT TOGGLE	通常はオフ（最小値）になり、押している間だけオン（最大値）になります。 押すたびにオフ（最小値）とオン（最大値）が切り替わります。
HOLD TIME (*2)	0 ～ 100	入力音を繰り返し再生する時間を設定します。
RISE TIME (*3)	0 ～ 100	ツイスト効果の上昇時間を設定します。
FALL TIME (*3)	0 ～ 100	ツイスト効果の下降時間を設定します。
TAP/CTL PREF	PATCH SYSTEM	パッチごとに異なった設定にできます。 すべてのパッチで同じ設定を共有できます。

*1: TAP/CTL が「HOLD」、[TWIST]、または「WARP」のときに表示されます

*2: TAP/CTL が「HOLD」のときに表示されます

*3: TAP/CTL が「TWIST」のときに表示されます

TAP/CTL の設定値

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
HOLD	押している間、入力音を繰り返し再生します。
WARP	リバーブ音のフィードバック量と音量を同時にコントロールし、幻想的なリバーブを作り出すことができます。
TWIST	アグレッシブな回転感（ツイスト効果）が得られる新しいリバーブです。
TAP	ディレイ・タイムのタップ入力ができます。
MOMENT	押している間だけ、リバーブ音を出力します。
FADE	入力音をフェード・イン／アウトさせます。
BANK UP	バンクを変えます。
BANK DOWN	

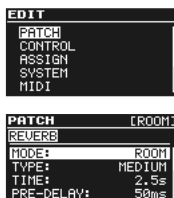
4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

パッチをエディットする

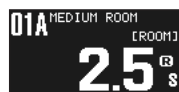
パッチに関するさまざまなパラメーターをエディットすることができます。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「PATCH」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンでパラメーターを選び、[TIME/VALUE] つまみで値を変えます。
4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

※ エディットしたパッチは、「パッチを保存する」(P.10) の手順で保存してください。



[EDIT] の基本操作



[EDIT] ボタン

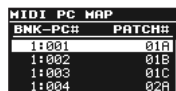
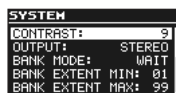
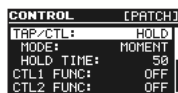
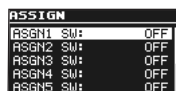
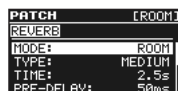


[EDIT] ボタン

[EXIT] ボタン

[▲] [▼] ボタンで
カーソル移動

[▲] [▼] ボタンでカーソル移動
[TIME/VALUE] つまみで値を変更



パッチを保存する

設定したパッチを保存することができます。

1. [EXIT] ボタンと [EDIT] ボタンを同時に押します。
2. [TIME/VALUE] つまみで、記憶先の番号を選びます。

バンク	[A] スイッチ	[B] スイッチ	[TAP/CTL] スイッチ
バンク 01	01A	01B	01C
バンク 02	02A	02B	02C
:	:	:	:
バンク 99	99A	99B	99C

```
WRITE
[EDIT]:EXECUTE
NAME:
MEDIUM ROOM
WRITE TO
01A:MEDIUM ROOM
```

※ パッチ C を選べるのは、FSW MODE (P.20) が「A/B/C」か「SW DN/UP」に設定されているときです。

3. [▲] ボタンを押して、パッチ名を選びます。
4. パッチ名を変更します。

[▲] [▼] ボタン	カーソルを移動
[TIME/VALUE] つまみ	文字を変更

```
WRITE
[EDIT]:EXECUTE
NAME:
MEDIUM ROOM
WRITE TO
01A:MEDIUM ROOM
```

※ [TIME/VALUE] つまみを押すと文字の種類を変更できます。

5. [EDIT] ボタンを押して、パッチを保存します。

キャンセルするときは、[EXIT] ボタンを押します。

カーソルを「WRITE TO」に合わせて [TIME/VALUE] つまみを回すと、パッチを初期化 (INIT) したり、パッチを入れ替えたり (EXCHANGE) することができます。

<pre>INITIALIZE [EDIT]:EXECUTE INIT 01A:MEDIUM ROOM</pre>	<pre>EXCHANGE [EDIT]:EXECUTE 01A:MEDIUM ROOM EXCHANGE 01A:MEDIUM ROOM</pre>
---	---

パラメーター一覧

PATCH

モード共通のパラメーター

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
MODE	リバーブの種類を選びます (P.4)。 [MODE] つまみと同様。	
TIME	0.1 ~ 10.0s (*1)	リバーブ音の長さ (時間) を調節します。
PRE-DELAY	0 ~ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	リバーブ音の音量を調節します。
LOW (*2)	-50 ~ +50	低音域の音質を調節します。
HIGH (*2)	-50 ~ +50	高音域の音質を調節します。
LOW CUT (*2)	FLAT, 20 ~ 800Hz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT (*2)	630Hz ~ 16.0kHz, FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
LOW DAMP (*3)	-50 ~ +50	低音域の減衰量を調節します。
HIGH DAMP (*3)	-50 ~ +50	高音域の減衰量を調節します。
DENSITY (*4)	1 ~ 10 (*5)	リバーブ音の密度を調節します。
MOD DEPTH	0 ~ 100	リバーブ音を揺らす深さを調節します。
MOD RATE	0 ~ 100	リバーブ音を揺らす速さを調節します。

*1: MODE が「EARLY REFLECTION」 と「NON-LINEAR (REVERSE、NON-LINEAR)」 のときは 0.1 ~ 1.0s

*2: MODE が「SRV」 と「SPACE ECHO」 のときを除く
(MODE が「SPACE ECHO」 のときは、「BASS」「TREBLE」と表示されます)

*3: MODE が「EARLY REFLECTION」、「NON-LINEAR」、「SRV」、「SPACE ECHO」 のときを除く

*4: MODE が「SFX」 と「SPACE ECHO」 のときを除く

*5: MODE が「SRV」 のときは 0 ~ 9

DELAY		
CONNECTION	OFF、SERIES、PARALLEL	リバーブとディレイを直列(SERIES)に接続するか並列(PARALLEL)に接続するかを設定します。「SERIES」に設定すると、ディレイ → リバーブの順で接続します。「OFF」に設定すると、ディレイはオフになります。
TIME	1 ~ 2000ms	ディレイ・タイムを調節します。
BPM	テンポを設定します。 TIME や NOTE の値によって、設定範囲は異なります。	
NOTE	♪ ~ ♯	ディレイ・タイムを調節します。BPM に対する音符の長さで指定します。
FEEDBACK	0 ~ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。 値を大きくするほど、ディレイの繰り返し回数が多くなります。
EFFECT LEVEL	0 ~ 120	ディレイ音の音量を調節します。
LOW	-50 ~ +50	低音域の音質を調節します。
HIGH	-50 ~ +50	高音域の音質を調節します。
MOD DEPTH	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす深さを調節します。
MOD RATE	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす速さを調節します。
TEMPO HOLD	OFF、ON	パッチを切り替えたとき、テンポ (BPM) を変えるか維持するかを設定します。テンポを維持することによりディレイ・タイムを維持することができます。ただし、切り替えたパッチの NOTE の設定 (♭や♯など) が異なる場合は、ディレイ・タイムも変わります。

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

パラメーター一覧

パラメーター	設定値	説明
COMMON		
CARRYOVER	OFF、ON	音色を切り替えたときやリバーブをオフにしたときに、リバーブ音を残すか、残さないかを設定します (P.20)。
DIRECT LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
INPUT LEVEL	0 ～ 100	リバーブとディレイに入力する音量を調節します。
DUCK SENS	0 ～ 100	入力に応じて自動音量調整する感度を調節します。値が大きくなるほど小さい音量に反応します。
DUCK PRE DEPTH	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブとディレイに「入力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DUCK POST DEPTH	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブとディレイから「出力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
OUTPUT GAIN	-6 ～ +6dB	出力レベルを調節します。

モードごとのパラメーター

ROOM

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE	AMBIENCE、 SMALL、MEDIUM、 LARGE	部屋の大きさを選びます。

HALL

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE	SMALL、MEDIUM、 LARGE	コンサート・ホールの大きさを選びます。

SPRING

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
SPRING NUMBER	1 ～ 3	スプリングの本数を選びます。

SHIMMER

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
PITCH 1 PITCH 2	-24 ～ +24	ピッチ・シフト量を調節します。
FINE 1 FINE 2	-50 ～ +50	ピッチ・シフト量を微調節します。
RELEASE 1 RELEASE 2	0 ～ 100	PITCH の残響の長さを調節します。
LEVEL 1 LEVEL 2	0 ～ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。

FAST DECAY

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
DECAY	1 ~ 10	リバーブ音の余韻を調節します。

EARLY REFLECTION

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE	1 ~ 4	効果の種類を選びます。
ENVELOPE	1 ~ 10	リバーブのエンベロープを選びます。

NON-LINEAR

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE	GATE、REVERSE、NON-LINEAR	リバーブの種類を選びます。
GATE		
THRESHOLD	0 ~ 100	リバーブ音の長さを調節します。
HOLD TIME	0.1 ~ 1.0s	ゲートが閉じてから次に開くまでの時間を調節します。
REVERSE、NON-LINEAR		
GATE TIME	0.1 ~ 1.0s	ゲート・タイムを調節します。

SFX

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE	リバーブの種類を選びます。	
	LO-FI	AM ラジオや電話のようなサウンドです。
	SLOWVERB	緩やかな立ち上がりと、柔らかな倍音を含むサウンドです。
	STORM	まるで嵐のように風がなびいているようなサウンドです。
LO-FI		
LO-FI	1 ~ 10	リバーブの周波数帯域を調節します。
DISTORTION	0 ~ 10	歪み具合を調節します。
LO-FI LEVEL	0 ~ 100	リバーブ、ディレイをかけない LO-FI 成分 (AM ラジオや電話のようなサウンド) を調節します。
SLOWVERB		
RISE TIME	0 ~ 100	リバーブ音の立ち上がりを調節します。
SENS	0 ~ 100	入力に対するリバーブ音の立ち上がりかたを調節します。
LOWER HARM	0 ~ 100	1 オクターブ下の音を調節します。
UPPER HARM	0 ~ 100	1 オクターブ上の音を調節します。
UNISON MIX	0 ~ 100	入力と同じ音の高さを調節します。
DETUNE	0 ~ 100	倍音の音の揺らぎを調節します。
STORM		
COLOR	0 ~ 100	リバーブの音色を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	リバーブ音を揺らす深さを調節します。

パラメーター一覧

パラメーター	設定値	説明
SPEED	0 ～ 100	リバーブ音がスweepする速さを調節します。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
TYPE1 TYPE2	ROOM、HALL、 PLATE、SPRING	リバーブの種類を選びます。[MODE] つまみ (P.4) と同様。
TIME1 TIME2	0.1 ～ 10.0s	リバーブ音の長さ (時間) を調節します。
PRE-DELAY1 PRE-DELAY2	0 ～ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
LOW1 LOW2	-50 ～ +50	低音域の音質を調節します。
HIGH1 HIGH2	-50 ～ +50	高音域の音質を調節します。
DENSITY1 DENSITY2	1 ～ 10	リバーブ音の密度を調節します。
EFFECT LEVEL1 EFFECT LEVEL2	0 ～ 100	リバーブ音の音量を調節します。
CROSSOVER	PARALLEL、100Hz ～ 4.00kHz	入力を 2 つに分けて、それぞれのリバーブへ信号を入力します。 「PARALLEL」に設定すると、同じ信号を入力します。

SRV

パラメーター	設定値	説明
REVERB		
SELECTION	Roland DIGITAL REVERB SRV-2000 のリバーブの種類を選びます。	
	P-A	プレート・リバーブ
	P-B	プレート・リバーブ。P-A よりも派手なリバーブ音です。
	H37 ～ H15	ホール・リバーブ。値が大きくなるほどコンサート・ホールの大きさが大きくなります。
	R37 ～ R0.3	ルーム・リバーブ。値が大きくなるほど部屋の大きさが大きくなります。
HF DAMP	0.05 ～ 1.00	リバーブ音の高域成分を調節します。
DENSITY	0 ～ 9	後部残響音の密度を調節します。
ATTACK GAIN	0 ～ 9	初期反射音のゲインを調節します。
ATTACK TIME	0 ～ 9	初期反射音の時間を調節します。
ER DENSITY	0 ～ 9	初期反射音の密度を調節します。
ER LEVEL	0 ～ 99	初期反射音の音量を調節します。
LOW GAIN	-24 ～ +12dB	低域の増幅／減衰量を調節します。
LOW FREQ	0.04 ～ 1.00kHz	低域の基準周波数を設定します。
MID GAIN	-24 ～ +12dB	中域の増幅／減衰量を調節します。
MID FREQ	0.25 ～ 9.99kHz	中域の基準周波数を設定します。
MID Q	0.2 ～ 9.0	中域の帯域幅を設定します。値を大きくするほど幅が狭くなります。
HIGH GAIN	-24 ～ +12dB	高域の増幅／減衰量を調節します。
HIGH FREQ	0.80 ～ 9.99kHz	高域の基準周波数を設定します。
HIGH Q	0.2 ～ 9.0	高域の帯域幅を設定します。値を大きくするほど幅が狭くなります。
OUTPUT MODE	MONO、STEREO	リバーブの出力モードを設定します。

SPACE ECHO

パラメーター	設定値	説明
ECHO		
REPEAT RATE	1ms ～ 10.0s	エコーの間隔（ディレイ・タイム）を調節します。
BPM	テンポを設定します。 REPEAT RATE や NOTE の値によって、設定範囲は異なります。	
NOTE	♪ ～ ◦	ディレイ・タイムを調節します。BPM に対する音符の長さで指定します。
INTENSITY	0 ～ 100	エコーの繰り返す音量（フィードバック量）を調節します。
ECHO VOLUME	0 ～ 120	エコーの音量を調節します。
HEAD SELECT	1 ～ 1+2+3	再生ヘッドの組み合わせを選びます。
BASS	-50 ～ +50	エコーの低域を調節します。
TREBLE	-50 ～ +50	エコーの高域を調節します。

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

CONTROL

[TAP/CTL] スイッチ、CTL 1, 2/EXP 端子に接続した、フットスイッチやエクスプレッション・ペダルの機能を設定します。

- 「[TAP/CTL] スイッチでリバーブのかけかたを変える」 (P.8)
- 「外部ペダルに機能を割り当てる」 (P.22)

ASSIGN

ASSIGN INPUT SENS

パラメーター	設定値	説明
ASGN INPUT SENS	0 ~ 100	SRC を「INPUT」に設定したときの入力感度を調節します。

ASSIGN 1 ~ 8

パラメーター	設定値	説明
SW	OFF、ON	ASSIGN1 ~ 8 のオン／オフを設定します。
SRC (SOURCE)	コントローラー (ソース)	を設定します。
	TAP/CTL	[TAP/CTL] スイッチ
	EXP PDL (EXP PEDAL)	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のエクスプレッション・ペダル (別売：EV-30、EV-5 など)
	CTL1、2 PDL	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のフットスイッチ
	INT PDL	インターナル・ペダル 設定したトリガー (TRIGGER) をきっかけに、仮想エクスプレッション・ペダルが動作を開始し、「TARGET」で設定したパラメーターを変化させます。 インターナル・ペダルで設定できるパラメーターの詳細については、「TIME」、「CURVE」をご覧ください (P.17)。 
	WAVE PDL	ウェーブ・ペダル 「TARGET」で設定したパラメーターを、仮想エクスプレッション・ペダルによって一定の周期で変化させます。 
	INPUT (INPUT LEVEL)	入力されるレベルに応じて、ターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。 ※ 入力感度を調整したいときは、SENS (INPUT SENS) を設定します。
	CC#1 ~ 31、 CC#64 ~ 95	外部 MIDI 機器からのコントローラー・ナンバー

パラメーター一覧

パラメーター	設定値	説明
MODE (SOURCE MODE)		コントローラーの動作を設定します。
	MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。 ※ インターナル・ペダルまたはウェーブ・ペダルを使用する場合は、「MOMENT」に設定してください。
	TOGGLE	操作をするたびに、オフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
TRG (TARGET)		変化させるパラメーターを選びます。
MIN (TARGET MIN) MAX (TARGET MAX)		パラメーターの可変範囲を設定します。設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
ACT LOW	0 ～ 126	ソースの操作範囲の中でターゲット・パラメーターをコントロールする範囲を設定します。
ACT HIGH	1 ～ 127	設定した範囲内でターゲット・パラメーターをコントロールします。通常は ACT LOW を「0」に、ACT HIGH を「127」にしてください。
WAVE RATE (*1)	0 ～ 100、 	ウェーブ・ペダルの 1 周期の時間を調節します。
		※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
WAVE FORM (*1)	SAW, TRI, SIN	ウェーブ・ペダルの変化のしかたを、次の中から設定します。
		
TRIGGER (INT PEDAL TRIGGER) (*2)		インターナル・ペダルが動作を開始するきっかけを設定します。
	PAT CNG (PATCH CHANGE)	パッチを切り替えたときに動作します。
	EXP LOW	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のエキスプレッション・ペダルを最小にしたときに動作します。
	EXP MID	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のエキスプレッション・ペダルを踏み込み、中間値を通過したときに動作します。
	EXP HIGH	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のエキスプレッション・ペダルを最大にしたときに動作します。
	CTL1, 2 PDL	CTL 1, 2/EXP 端子に接続した外部のフットスイッチを操作したときに動作します。
	CC#1 ～ #31 CC#64 ～ #95	コントロール・チェンジを受信したときに動作します。
TIME (INT PEDAL TIME) (*2)	0 ～ 100	インターナル・ペダルのつま先を上げた状態から踏み込んだ状態に移動する時間を調整します。
CURVE (INT PEDAL CURVE) (*2)	LINEAR, SLOW (SLOW RISE), FAST (FAST RISE)	インターナル・ペダルの変化のしかたを、次の中から設定します。
		

*1 : SRC=WAVE PDL のみ

*2 : SRC=INT PDL のみ

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

パラメーター一覧

BANK

サイマル・モード時の、パッチ A と B の接続や出力の方法を設定します。

- 「2 つのパッチを同時に使う (サイマル・モード)」 (P.21)

SYSTEM

パラメーター	設定値	説明
CONTRAST	1 ~ 16	画面のコントラストを調節します。
OUTPUT	出力のしかたを選びます。	
	STEREO	ステレオ出力します。
	A:DIR B:EFX	OUTPUT A/MONO 端子からダイレクト音、B 端子からはエフェクト音を出力します。
	DIRECT MUTE	ダイレクト音は出力せず、エフェクト音のみを出力します。
BANK MODE	バンクを切り替えたときのパッチの切り替えタイミングを設定します。	
	WAIT	バンクを切り替えても、ディスプレイの表示が変化するだけでパッチは切り替わりません。[A] [B] スイッチを押した時点でバンクとナンバーが確定され、次のパッチに切り替わります。
	IMMEDIATE	バンクを切り替えた瞬間に次のパッチに切り替わります。
BANK EXTENT MIN	01 ~ 99	選択可能なバンクの下限値を設定します。
BANK EXTENT MAX	01 ~ 99	選択可能なバンクの上限値を設定します。
KNOB LOCK	OFF、ON	つまみの操作を無効にする (ON) か/しない (OFF) かを設定します。
KNOB MODE	IMMEDIATE、HOOK	つまみを動かしたときに、常にその位置のコントロール・データを出力するか (IMMEDIATE)、パラメーターの値を通過したときからコントロール・データを出力するか (HOOK) を設定します。
BYPASS	BUFFERED、TRUE	バイパス音の出力 (トゥルー・バイパス/バッファード・バイパス) を設定します。
PEDAL ACT	PUSH、RELEASE	[A] [B] [TAP/CTL] スイッチを押したときに動作する (PUSH) か、離したときに動作する (RELEASE) かを設定します。
FSW MODE	フットスイッチの使いかたを設定します (P.20)。	
USB MODE	USB の動作モードを設定します (P.25)。	

MIDI

パラメーター	設定値	説明
Rx CHANNEL	Ch.1 ~ 16、OFF	MIDI 受信チャンネルを設定します。 「OFF」に設定すると、MIDI メッセージを受信しません。
Tx CHANNEL	Ch.1 ~ 16、Rx、OFF	MIDI 送信チャンネルを設定します。 「OFF」に設定すると、MIDI メッセージを送信しません。
PC IN	OFF、ON	プログラム・チェンジを受信するかしないかを設定します。
PC OUT	OFF、ON	プログラム・チェンジを送信するかしないかを設定します。
BANK SEL OUT	MSB、M+L	プログラム・チェンジと同時に送信するバンクセレクト・メッセージを設定します。 MSB を選べば MSB (CC#0) だけが、M+L を選べば MSB と LSB (CC#32) が送信されます。
CC IN	OFF、ON	コントロール・チェンジを受信するかしないかを設定します。
CC OUT	OFF、ON	コントロール・チェンジを送信するかしないかを設定します。

パラメーター	設定値	説明
TIME CC (R)	OFF、CC#1 ~ 31、 64 ~ 95	[TIME/VALUE] つまみ (リバーブ)
PRE-DLY CC (R)		[PRE-DELAY] つまみ (リバーブ)
E.LEVEL CC (R)		[E.LEVEL] つまみ (リバーブ)
LOW CC (R)		[LOW] つまみ (リバーブ)
HIGH CC (R)		[HIGH] つまみ (リバーブ)
TIME CC (D)		[TIME/VALUE] つまみ (ディレイ)
PRE-DLY CC (D)		[PRE-DELAY] つまみ (ディレイ)
E.LEVEL CC (D)		[E.LEVEL] つまみ (ディレイ)
LOW CC (D)		[LOW] つまみ (ディレイ)
HIGH CC (D)		[HIGH] つまみ
EFFECT SW EFFECT A SW (*1) EFFECT B SW (*1)		エフェクト・オン、バイパスを切り替えるコントローラー・ナンバーを設定します。
CTL1 CC		外部 CTL1 スイッチ
CTL2 CC		外部 CTL2 スイッチ
EXP CC		外部 EXP ペダル
SYNC	どの入力のテンポ・クロックに同期させるかを設定します。	
	INTERNAL	内蔵テンポに同期します。
	EXT (USB)	USB 端子からのテンポに同期します。
	EXT (MIDI)	MIDI IN 端子からのテンポに同期します。
	AUTO	通常は内蔵テンポで動作しますが、MIDI IN 端子または USB 端子から MIDI クロックが入力された場合、MIDI クロックにテンポ同期します (AUTO)。RV-500 をスLEEPにする場合は「AUTO」に設定します。
REALTIME SRC	MIDI OUT 端子や USB 端子に出力するリアルタイム・メッセージのソースを設定します。	
	INT	内蔵リアルタイム・メッセージをソースにします。
	USB	USB 端子からのリアルタイム・メッセージをソースにします。
	MIDI	MIDI IN 端子からのリアルタイム・メッセージをソースにします。
MIDI IN->OUT USB IN->OUT	MIDI IN 端子、USB 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端子に出力するかを設定します。	
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	USB	USB 端子に出力します。
	MIDI	MIDI OUT 端子に出力します。
	U+M	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力します。
DEVICE ID	1 ~ 32	システム・エクスクルーシブ・メッセージを送受信するときに使用するデバイス ID を設定します。

*1 : EFFECT A SW、EFFECT B SW は FSW MODE が A/B SIMUL のときのみ有効

MIDI PC MAP

パラメーター	設定値	説明
BNK-PC# 1:001 ~ 3:128	01A ~ 99C	パッチ番号に対応したプログラム・ナンバーを設定します。

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

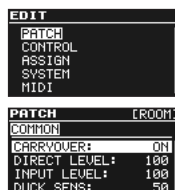
便利な使いかた

リバーブ音を残すか、残さないかを設定する

音色を切り替えたときやリバーブをオフにしたときに、エフェクト音を残す(ON)か残さない(OFF)かを設定します。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「PATCH」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンで「CARRYOVER」を選び、[TIME/VALUE] つまみで ON / OFF を選びます。
4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

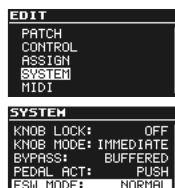
※ FSW MODE (P.20) が「A/B SIMUL」に設定されているときは、CARRYOVER を「ON」にしてもエフェクト音は残りません（エフェクト・オフ時には音が残ります）。



[A]、[B]、[TAP/CTL] スwitchの機能を設定する

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「SYSTEM」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンで「FSW MODE」を選び、[TIME/VALUE] つまみでモードを設定します。

モード	説明
NORMAL	[A]、[B] スwitchで、パッチ A、パッチ B の切り替えができます。 [TAP/CTL] スwitchで、リバーブをホールドしたりタップ入力したりできます。
A/B/C	[TAP/CTL] スwitchでパッチ C を呼び出すことができます。 ※ このとき [TAP/CTL] スwitchで、リバーブのかけかたを変えることはできません。
A/B SIMUL	パッチ A と B を同時に使うことができます (P.21)。点灯していない [A] または [B] スwitchを押して、どちらも点灯させます。
SW DN/UP	[A] スwitchでエフェクトのオンとオフを切り替え、[B] スwitchと [TAP/CTL] スwitchでパッチを切り替えます。



4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

2つのパッチを同時に使う（サイマル・モード）

FSW MODE を「A/B SIMUL」に設定すると、2つのパッチ A と B を同時に使うことができます（サイマル・モード）。

1. FSW MODE を「A/B SIMUL」に設定します（P.20）。
2. 点灯していない [A] または [B] スイッチを押して、どちらも点灯させます。

2つのパッチが同時に使えるようになります。

選ばれているパッチ



メモ

- 画面で選ばれているパッチ（[▼] [▲] ボタンで選択）が、エディット対象のパッチです。
- TAP/CTL（P.8）や外部フットスイッチの設定（P.22）は、A と B 両方のパッチに有効です。

サイマル・モードの設定をする（BANK）

サイマル・モード時の、パッチ A と B の接続や出力の方法を設定します。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「BANK」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンでパラメーターを選び、[TIME/VALUE] つまみで値を変えます。



パラメーター	設定値	説明
CONNECTION		パッチ A と B の接続方法を設定します。
	SERIES	パッチ A と B を直列に接続します。A→B の順に接続します。
	PARALLEL	パッチ A と B を並列に接続します。
OUTPUT MODE (*1)	OUTPUT A/MONO、B	端子からの出力方法を設定します。
	MIX	パッチ A と B をミックスして出力します。
	A/B	INPUT A/MONO 端子に入力した音は、パッチ A を通して OUTPUT A/MONO 端子に出力します。 INPUT B 端子に入力した音は、パッチ B を通して OUTPUT B 端子に出力します。 ※ OUTPUT（P.18）が「A:DIR B:EFX」に設定されているときは、パッチ A と B をミックスして出力します。

*1：CONNECTION が「PARALLEL」のときに表示されます

4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

メモ

BANK パラメーターはパッチを保存すると同時に保存されます。

外部ペダルに機能を割り当てる

CTL 1, 2/EXP 端子に接続した、フットスイッチ（別売：FS-5U、FS-5L、FS-6、FS-7）やエクスプレッション・ペダル（別売：EV-30、Roland EV-5 など）に機能を割り当てることができます。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「CONTROL」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. [▲] [▼] ボタンでパラメーターを選び、[TIME/VALUE] つまみで値を変えます。



パラメーター	設定値	説明
CTL 1/2 FUNC		CTL 1, 2/EXP 端子に接続したフットスイッチの機能を設定します。
CTL 1/2 MODE (*1)	MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、押している間だけオン（最大値）になります。
	TOGGLE	押すたびにオフ（最小値）とオン（最大値）が切り替わります。
HOLD TIME (*2)	0 ~ 100	リバーブ音が持続する時間を設定します。
RISE TIME (*3)	0 ~ 100	ツイスト効果の上昇時間を設定します。
FALL TIME (*3)	0 ~ 100	ツイスト効果の下降時間を設定します。
EXP FUNC		CTL 1, 2/EXP 端子に接続したエクスプレッション・ペダルの機能を設定します。
TRG MIN		エクスプレッション・ペダルでコントロールするパラメーターの、可変範囲の下限値 (MIN) と上限値 (MAX) を設定します。設定値は、EXP FUNC で割り当てられたパラメーターによって変化します。
CTL 1/2 PREF	PATCH	パッチごとに異なった設定にできます。
EXP PREF	SYSTEM	すべてのパッチで同じ設定を共有できます。

*1: CTL 1/2 FUNC が「HOLD」、 「TWIST」、または「WARP」のときに表示されます

*2: CTL 1/2 FUNC が「HOLD」のときに表示されます

*3: CTL 1/2 FUNC が「TWIST」のときに表示されます

CTL1 FUNC、CTL2 FUNC の設定値

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
HOLD	押している間、リバーブ音が持続されます。
WARP	リバーブ音のフィードバック量と音量を同時にコントロールし、幻想的なリバーブを作り出すことができます。
TWIST	アグレッシブな回転感（ツイスト効果）が得られる新しいリバーブです。
TAP	ディレイ・タイムのタップ入力ができます。
MOMENT	押している間だけリバーブ音を出力します。
FADE	入力音をフェード・イン／アウトさせます。
BANK UP	
BANK DOWN	バンクを変えます。

EXP FUNC の設定値

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。ASSIGN 1-8 の設定を使うときに選びます (P.16)。
RV TIME	リバーブ・タイムを調節します。
RV PRE-DLY	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
RV LOW	エフェクト音の低音域の音質を調節します。
RV HIGH	エフェクト音の高音域の音質を調節します。
RV LEVEL	リバーブ音の音量を調節します。
RV MOD DPT	リバーブ音を揺らす深さを調節します。
RV MOD RAT	リバーブ音を揺らす速さを調節します。
DL TIME	ディレイ・タイムを調節します。
DL F.BACK	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。
DL LOW	ディレイ音の低音域の音質を調節します。
DL HIGH	ディレイ音の高音域の音質を調節します。
DL LEVEL	ディレイ音の音量を調節します。
DL MOD DPT	ディレイ音を揺らす深さを調節します。
DL MOD RAT	ディレイ音を揺らす速さを調節します。

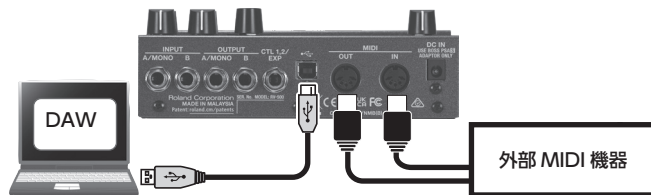
4. [EXIT] ボタンを押して、トップ画面に戻ります。

DAW や外部 MIDI 機器と同期する

MIDI 信号を送受信することで、パソコンや外部 MIDI 機器と同期演奏することができます。

たとえば、外部 MIDI 機器や DAW から RV-500 のパッチを切り替えたり、テンポを合わせたりすることができます。

接続例



送受信できる MIDI メッセージ

パッチ切り替え

バンク・セレクト (CC#0、#32) とプログラム・チェンジ



ON である
こと

同期情報

テンポ・クロック (F8)

パッチ情報

システム・エクスクルーシブ・メッセージ

その他のメッセージ

スイッチ、つまみ	MIDI メッセージ	値	補足
[TIME/VALUE] つまみ	コントローラー・ナンバー 17 (リバーブ) コントローラー・ナンバー 22 (ディレイ)	0 ~ 127	-
[PRE-DELAY] つまみ	コントローラー・ナンバー 18 (リバーブ) コントローラー・ナンバー 23 (ディレイ)		
[E.LEVEL] つまみ	コントローラー・ナンバー 19 (リバーブ) コントローラー・ナンバー 24 (ディレイ)		
[LOW] つまみ	コントローラー・ナンバー 20 (リバーブ) コントローラー・ナンバー 25 (ディレイ)		
[HIGH] つまみ	コントローラー・ナンバー 21 (リバーブ) コントローラー・ナンバー 26 (ディレイ)		
CTL 1 スイッチ	コントローラー・ナンバー 80	0、127	押したとき「127」、離したとき「0」を送信
CTL 2 スイッチ	コントローラー・ナンバー 81		
EXP ペダル	コントローラー・ナンバー 16	0 ~ 127	-
エフェクト・オン、バイパス	コントローラー・ナンバー 27	ON、OFF	ON = エフェクト・オン、OFF = バイパス サイマル・モード時は、選ばれているパッチに ON / OFF が設定されます。

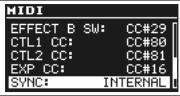
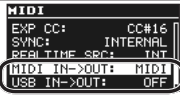
DAWや外部MIDI機器と同期する

スイッチ、つまみ	MIDI メッセージ	値	補足
エフェクト A・オン、バイパス	コントローラー・ナンバー 28	ON, OFF	ON =パッチ A のエフェクト・オン、 OFF =バイパス
エフェクト B・オン、バイパス	コントローラー・ナンバー 29	ON, OFF	ON =パッチ B のエフェクト・オン、 OFF =バイパス

MIDI の流れ

MIDI パラメーターの設定方法は「[EDIT] の基本操作」(P.9) をご覧ください。

主な設定項目

設定する項目	パラメーター	説明
同期元の選択	SYNC	同期元を RV-500 (INTERNAL) にするか、USB または MIDI で接続している外部機器にするかを設定します。 
リアルタイム・メッセージの選択	REALTIME SRC	RV-500 が生成したリアルタイム・メッセージを出力するか、MIDI IN 端子または USB 端子から入力したリアルタイム・メッセージを出力するかを設定します。
MIDI メッセージの出力先	MIDI IN->OUT	MIDI OUT 端子に出力される MIDI メッセージを設定します。 
	USB IN->OUT	USB 端子に出力される MIDI メッセージを設定します。

DAW とうまく接続できないとき

通常はパソコンにドライバをインストールする必要はありませんが、何かしらの不具合が発生した場合、もしくはパフォーマンスが悪い場合にうまく接続できないときがあります。

このような場合には、「USB MODE」を [VENDOR] にしたあと、パソコンにオリジナルのドライバをインストールします。

オリジナルのドライバのダウンロードとインストール手順について詳しくは、BOSS のホームページをご覧ください。詳しくは、ダウンロードしたファイルにある Readme.htm をお読みください。

→ <https://www.boss.info/jp/support/>

ドライバは、ご使用の環境によってインストールするプログラムや手順が異なりますので、ダウンロードしたファイルにある Readme.htm をよく読んでうえでお使いください。

SYSTEM
KNOB MODE: IMMEDIATE
BYPASS: BUFFERED
PEDAL ACT: PUSH
FSW MODE: NORMAL
USB MODE: VENDOR

工場出荷時の設定に戻す

工場出荷時の設定に戻すことができます。システム設定や、一部のパッチやバンクだけ戻すこともできます。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「FACTORY RESET」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. 「FROM」と「TO」で、初期化する範囲を決めます。

パラメーター	設定値	説明
FROM TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定
	01A ~ 99C	パッチの設定
	BANK01 ~ 99	バンクの設定 (パッチ A ~ C、BANK パラメーター)

```
EDIT
SYSTEM
MIDI
MIDI PC MAP
MIDI BULK DUMP
FACTORY RESET
```

```
FACTORY RESET
[EDIT]:EXECUTE
FROM:
SYSTEM
TO:
99C+ROOM REVERB
```

4. [EDIT] ボタンを押します。
確認画面が表示されます。
5. 初期化するときには [EDIT] ボタンを押します。
キャンセルするときには、[EXIT] ボタンを押します。

```
FACTORY RESET
[EDIT]:EXECUTE
SYSTEM
99C+ROOM REVERB
Are you sure?
```

外部 MIDI 機器にデータを送信する

エクスクルーシブ情報を使って他の RV-500 を同じ設定にしたり、パソコンのシーケンサー・ソフトや DAW ソフトなどにエフェクトの設定内容を保存しておいたりすることができます。データを送信することを「バルク・ダンプ」といいます。

1. [EDIT] ボタンを押します。
2. [▲] [▼] ボタンで「MIDI BULK DUMP」を選び、[EDIT] ボタンを押します。
3. 「FROM」と「TO」で、初期化する範囲を決めます。

パラメーター	設定値	説明
FROM TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定
	01A ~ 99C	パッチの設定
	BANK01 ~ 99	バンクの設定 (パッチ A ~ C、BANK パラメーター)
	TEMP	現在のパネル上のリバーブ設定

```
EDIT
SYSTEM
MIDI
MIDI PC MAP
MIDI BULK DUMP
FACTORY RESET
```

```
MIDI BULK DUMP
[EDIT]:EXECUTE
FROM:
SYSTEM
TO:
TEMP
```

4. [EDIT] ボタンを押します。
バルク・ダンプが実行されます。

トラブルシューティング

トラブル	確認事項	対処
電源が入らない	INPUT A/MONO 端子にギターが正しく接続されていますか?	接続をもう一度確認してください。
	電池が消耗していませんか?	新しい電池と交換してください。
	指定の AC アダプター PSA-100S が正しく接続されていますか?	接続をもう一度確認してください。
音が出ない／リバーブ音が出ない／ダイレクト音が出ない	SYSTEM: OUTPUT (P.18) が正しく設定されていますか?	SYSTEM: OUTPUT (P.18) の設定と OUTPUT 端子の接続をご確認ください。
	OUTPUT 端子には正しく出力装置が接続されていますか?	
フットスイッチで音色が思ったように切り替わらない	SYSTEM: FSW MODE (P.20) が正しく設定されていますか?	FSW MODE (P.20) により [A] [B] [TAP/CTL] スイッチを踏んだときの動作が変わります。設定をご確認ください。
パッチを切り替えたときや、リバーブをオフにしたときリバーブ音が残らない	PATCH: CARRYOVER (P.20) は「ON」になっていますか?	CARRYOVER (P.20) が「OFF」のときはリバーブ音が残りません。
	SYSTEM: BYPASS (P.18) が「TRUE」になっていませんか?	「TRUE」(True bypass) に設定されていると、CARRYOVER が「ON」でも、エフェクトをオフにしたときにリバーブ音を残すことができません。SYSTEM: BYPASS を「BUFFERED」に設定してください。
	SYSTEM: FSW MODE (P.20) が「A/B SIMUL」になっていませんか?	「A/B SIMUL」に設定されていると、CARRYOVER が「ON」でも、パッチを切り替えたときにリバーブ音を残すことができません。設定をご確認ください。

主な仕様

BOSS RV-500 : リバーブ

電源	アルカリ電池 (単 3 形) × 4 AC アダプター
消費電流	225mA
連続使用時の電池の寿命	アルカリ電池 : 約 4.5 時間 ※ 使用状態によって異なります。
外形寸法	170 (幅) × 138 (奥行) × 62 (高さ) mm
質量 (電池を含む)	1.0kg
付属品	取扱説明書、「安全上のご注意」チラシ、アルカリ電池 (単 3 形) × 4、保証書
別売品	AC アダプター: PSA-100S フットスイッチ: FS-5U、FS-5L デュアル・フットスイッチ: FS-6、FS-7 エクスプレッション・ペダル: FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

安全上のご注意

小さな部品はお子様の手の届かないところに置く

下記の部品はお子様が悪く誤って飲み込んだりすることのないよう手の届かないところへ保管してください。

- ・ 付属品

ゴム足 (P.2)



使用上のご注意

電池について

- ・ 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。
- ・ 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。

修理について

- ・ 修理を依頼されるときは、事前に記憶内容をバックアップするか、メモしておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー一部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記録内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。

その他の注意について

- ・ 記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などによって失われることがあります。失っても困らないように、大切な記憶内容はバックアップしておいてください。
- ・ 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。
- ・ ディスプレイを強く押したり、叩いたりしないでください。
- ・ 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。

知的財産権について

- ・ 本製品には、イーソル株式会社のソフトウェアプラットフォーム「eParts™」が搭載されています。
- ・ Roland、BOSS、SPACE ECHO は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- ・ 文中記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。